

若桜町



人と自然がおりなす素晴らしい故郷





若桜町長
矢部 康樹

発刊にあたり

若桜町は、鳥取県の東南端に位置し、中世から近世にかけて鬼ヶ城を中心に城下町として栄え、また、国定公園氷ノ山を仰ぎ、豊かな自然に恵まれた、今も歴史と文化、自然の香り高いまちです。

若桜町は多くの観光資源に恵まれており、国指定重要文化財の不動院岩屋堂やカリヤ通り、蔵通り、山や川など風光明媚な場所も多く残っ

若桜

緑と清流のまち

Contents [目次]

002 発刊にあたり

004 特集1

若桜鉄道

006 [歴史] HISTORY

時代を超えて受け継がれる

歴史と文化

008 [自然] NATURE

四季の香りを感じる

豊かな自然

010 [産業] INDUSTRY

地域資源を活かした

活力あるまち

014 特集2

子育て・教育

016 [まちづくり] TOWN PLANNING

豊かな環境が育む

うるおうまちづくり

019 若桜町の概要

ていますし、若桜鉄道では、水戸岡鋭治氏のデザインによる観光列車が運行しています。

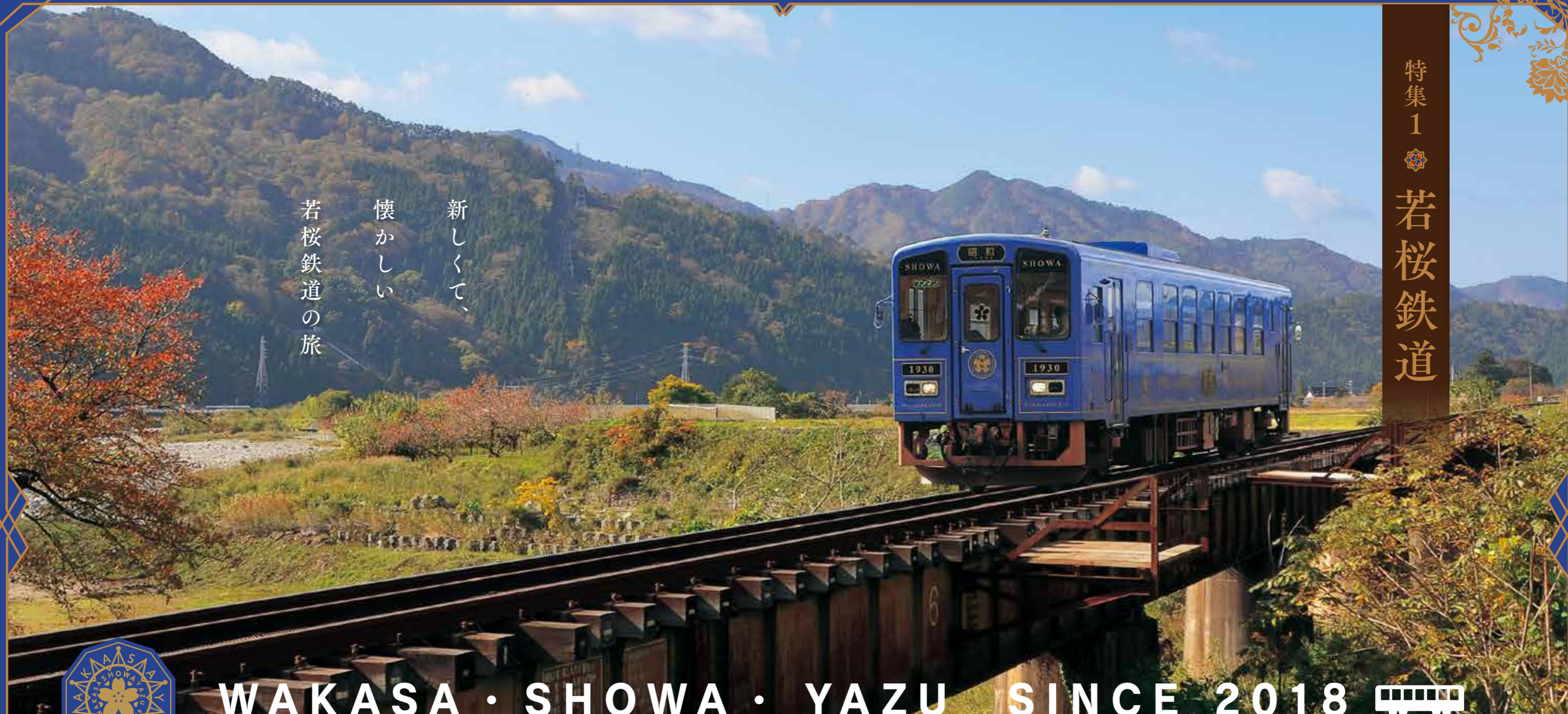
また、保育料無償化や住宅助成、給食費助成、ICT教育の推進など子育てがしやすい環境づくりに特に力を入れているところです。

今後も、町民の皆様が安全安心して暮らせるためのまちづくりを推進し、明るく元気なまちをつくってまいります。



特集1 若桜鉄道

新しくて、
懐かしい
若桜鉄道の旅



WAKASA・SHOWA・YAZU SINCE 2018

昔ながらの姿を 今に残す

若桜鉄道若桜線は、八頭町の郡家駅から若桜町の若桜駅を結ぶ19・2キロの鉄道路線です。もともと、木材をはじめとする貨物や旅客輸送を目的に、鉄道省若桜線として昭和5年に開通しました。その後、昭和62年4月に国鉄分割民営化によって、西日本旅客鉄道株式会社（JR西日本）が継承しますが、同年10月にJR若桜線が廃止され、若桜鉄道株式会社が運営することになり、現在に至ります。

若桜駅構内には、駅舎をはじめ、プラットホームや給水塔、手動式転車台など多くの設備が開通当時のまま残されており、昭和期の雰囲気を楽しむことができます。また、平成20年6月には、沿線の駅舎や鉄橋など鉄道関連23施設が国の登録有形文化財として登録されました。

平成30年3月には、工業デザイナー・水戸岡鋭治氏によってデザインされた観光列車「昭和」の運行が開始しました。地元の人が乗りたくなる地域のための車両、懐かしい風景を走る、笑顔と笑いが生まれる、新しくて懐かしい鉄道の旅を演出することをコンセプトに作られたこの車両は、内装に木材がふんだんに使われるなど、人に優しく時代の求める用と美が表現されるものとなっています。平成31年3月には、観光列車2次車両となる「八頭号」も運行を開始、翌年には3次車両も運行を予定しています。



SLと給水塔



若桜駅

歴史と文化

時代を超えて受け継がれる



国指定重要文化財

不動院岩屋堂 **県民の建物100選**

修験道寺院の建築として知られ、国の重要文化財に指定されている天然の岩窟内にある舞台造り。本尊の不動明王は日本三大不動明王の一つです。



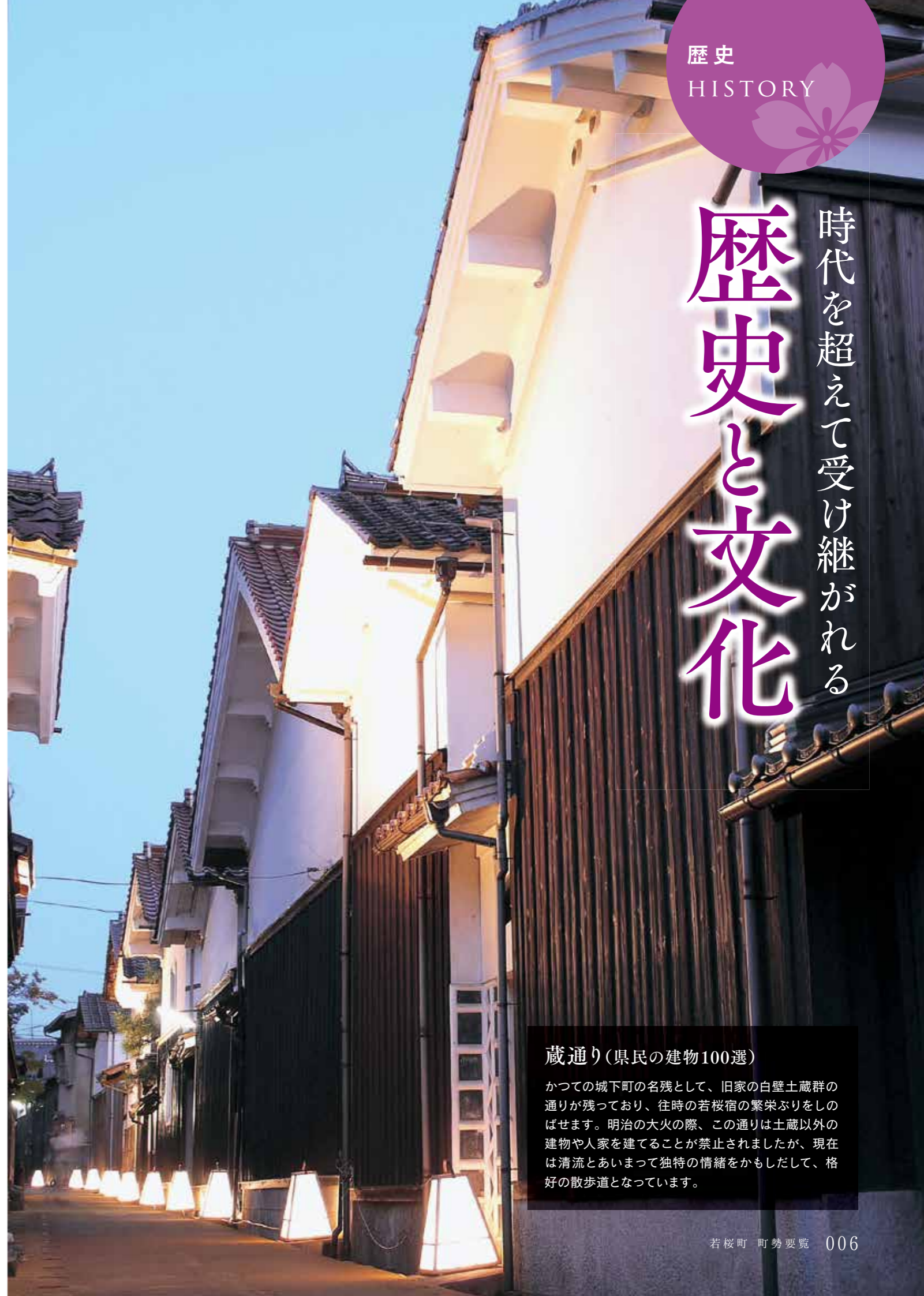
国指定史跡 **若桜鬼ヶ城跡** **続日本100名城に認定**

開城は少なくとも430年もの昔にさかのぼり、中近世城郭を今に伝える貴重な古城跡です。若桜は、かつてこの山城のふもとに栄えた城下町でした。



カリヤ通り **県民の建物100選**

「カリヤ」とは、家と道路の間に設けられた幅 1.2m ほどのひさしがついた私道で、豪雪地帯の名残をとどめるユニークなアーケード。カリヤは少なくなりましたが、昔はこれが続いていて、雪や雨の日でも傘をささずに往来ができました。



蔵通り(県民の建物100選)

かつての城下町の名残として、旧家の白壁土蔵群の通りが残っており、往時の若桜宿の繁栄ぶりをしのばせます。明治の大火の際、この通りは土蔵以外の建物や人家を建てるのが禁止されましたが、現在は清流とあいまって独特の情緒をかもしだして、格好の散歩道となっています。



弁天大祭

毎年9月初巳の日



若桜神社大祭

毎年5月3日



弁財天

古くから「弁天さん」と親しまれ、商売繁盛や縁結びの神様として知られています。9月初巳の日に行われる「弁天大祭」には、多くの参拝客が祈願に訪れ、賑わいます。



若桜神社(社叢は県の天然記念物)

祭りは毎年5月3日が例祭日で、御幸祭は隔年で行われます。前夜の宵祭りから始まり、松明のあかりの中、神輿3体が掛け声とともに一気に約200余段の石段を駆け上がる様は壮大です。

四季の香りを感じる 豊かな 自然



わかさ氷ノ山 (1,510m)
大山に次いで中国地方で二番目に高い山で、氷ノ山後山那岐山国定公園の主峰で、日本200名山にも選ばれています。ブナの自然林や高山植物などの豊かな植生、大山火山帯に属する火山の地形など変化に富んでいます。



氷ノ山自然ふれあい館 『響の森』
自然をとことん学んで楽しめる館内見学無料の施設。日本最大級の「森のジオラマ」や、体験メニューがたくさんあり家族揃って楽しめます。



氷ノ山
周辺を
楽しむ



氷ノ山高原の宿 『氷太くん』
四季折々の自然を楽しむ、スポーツの拠点。研修室、体育館、トレーニングルームなどもあり、学校や各種団体サークルの合宿での利用にも最適です。



オートキャンプサイト

諸鹿溪谷
「21世紀に残したい日本の自然100選」に選ばれている諸鹿溪谷は、溶岩石でできた岩や諸鹿七滝と称される多数の滝が約10キロに渡って続いています。その中でも大鹿滝、出合滝、雲龍滝は一見の価値があります。



大鹿滝



地域資源を活かした

活力あるまち



農業

米・エゴマで農地を守る



若桜エゴマ工房
若桜町内で収穫されたエゴマは、「若桜エゴマ工房」へ運ばれ、乾燥から貯蔵・焙煎・搾油・瓶詰までが町内で行われます。



若桜米

美味しい空気と清流の水で育った若桜自慢のお米です。おいしさの秘密は昼夜の寒暖差に起因します。

若桜町の農業の活性化・
米産地としてのブランドの確立・
生産者の所得UPを
目指すため

取り組み

- 1 若桜町産米ブランド化の推進
(地域統一ブランド確立)
- 2 町内生産者組織の立ち上げ
- 3 町立の農産物処理加工施設を新たに整備

若桜町の農業の活性化につなげていきます

林業

林業成長産業化に向けて山を動かす！



先人たちが育てた
優良で豊富な
森林資源を上手に使い、
雇用の創出・森林所有者への還元を
目指すため

取り組み

- 1 森林整備の推進
- 2 バイオマスの活用
- 3 若桜材の需要拡大



若桜町内で森林資源を有効活用していきます

若桜の味自慢

素材にこだわった、ふるさとの味わい。



■地酒と奈良漬

緑と清流の豊かな環境の中、地元で栽培した酒米と水を使い、また奈良漬は全て若桜町産の大根と胡瓜を使っています。



■夏苺ジャム

標高900mの氷ノ山ゲレンデで栽培した夏いちごを使用した使った特別なジャムです。



■鯉の唐揚げ

若桜の冷たくきれいな水を引いた庭池で育てられている鯉は、川魚特有の臭みがなく淡白な味わいの鯉です。



■エゴマ油

100%若桜町産のエゴマを使用しています。



■わかさ最中

きれいなピンク色の桜の形をした最中です。桜の花が練り込まれた皮で白あんを包んでいます。



■吉川豚

食の安全・安心を第一に考え、自家農場での豚の飼育から加工・販売まで、とことんこだわっています。



■味噌

氷ノ山山系の天然水と良質な米と大豆、ミネラル豊富な海水塩で仕込み、クラシック音楽を聴かせて熟成させた安心・安全な味噌です。



■弁天まんじゅう

商売繁盛や縁結びで知られる「若桜弁財天」にちなみ、独特の製法でつくられる縁起のよい若桜名物です。お土産に最適です。

匠の現場

伝統工芸の手技

伝統的な工芸品に直に触れ、楽しみながら選べる若桜のおみやげの数々。見た目にも、触っても、とても味わいのある作品ばかりです。一点一点の作品作り全てにこだわりがあり、真剣に、まっすぐに取り組んでいます。ていねいな職人の技をお楽しみください。

手仕事の技



因州若桜焼

ロク口味や釉薬に独特の作風を生み出しており、ここに住む人の風情をそのままに伝える、生活に息づく民芸品です。



挽き物

伝統的な木地挽きの技法により削り出される作品は、天然木の木目の美しさやぬくもりが感じられる一品です。



鹿ステーキ

— 今、注目のご当地グルメ —

ジビエ



●ジビエとは●

狩猟で得た野生鳥獣の食肉を意味する言葉（フランス語）で、ヨーロッパでは貴族の伝統料理として古くから発展してきた食文化です。

【若桜のジビエ】

氷ノ山山系の清らかな天然水と豊かな山の恵み、どんぐりや栗などを食べて育った鹿は、上品でクセがないながらも味わい深く、肉質も高低差の多い山で走り回る豊富な運動量により、引き締まりしなやかです。

わかさ29工房

捕獲された鹿は速やかに「わかさ29工房」に運ばれ、迅速に解体され、臭みのない繊細でうまみのある食材になります。この「わかさ29工房」は2017年6月に鳥取県HACCP（ハサップ）適合施設として認定されています。



HACCPとは食品を製造する際に安全を確保するため、製造・加工過程のあらゆる段階で発生する恐れのある微生物汚染などの危険をあらかじめ分析し、その結果に基づき、工程のどの段階でどのような対策をすれば、より安全な製品を製造することができるかという重点管理を定め、これを連続的に監視する管理の手法のことです。

革工房「Dear*Deer」

若桜町で駆除され、食肉では活用しきれない鹿革を活用し、「命を大切に使いきる」という思いのもと、鞆や財布などの革製品を製作・販売しています。



自然豊かな若桜町でのびのび、いきいき子育てを。



若桜学園

施設一体型小中一貫校
小学1年生～中学3年生まで9年間の教育を実施

平成24年4月開校の木の香り漂う広い校舎で、小学生と中学生が一緒に授業や学校行事をする機会もあります。

わかさこども園

町民第1子より
保育料無料
(給食費を含む)
平成26年度～

わかさこども園は、町立の幼保連携型認定こども園です。0歳児から5歳児までのお子様を受け入れ、教育・保育を一体的に行っています。

幼保連携型の認定こども園
生後6か月～就学前の保育・教育を実施



わかさ温水プールの無料券の配布
(長期休暇のみ)

氷ノ山スキー場リフト券料金無料

児童・生徒に対する教師の割合が高い

学習支援教室
小・中学生を対象とした学習会を開催しています。

- 放課後学習支援教室 (対象:1～6年生)
- 小学生夏休み学習支援教室 (対象:1～6年生)
- 中学生夏休み学習支援教室 (対象:7～9年生)

ICT (情報通信技術) 環境整備

放課後児童クラブ
(対象:こども園卒園後～小学6年生)

放課後に保護者等が自宅におられないお子様をお預かりします。

100円/日
(放課後)

300円/日
(土曜日・長期休業等)

病後児保育 500円/日

満1歳～小学校就学前の幼児が病気の「回復期」にあるものの、ほかの児童との集団生活が困難なときに、病後児専用保育室でお預かりします。

「子育て支援センター・遊びば」

敷地内に新設されおり、就園前の子育て家庭等に対する育児支援を行います。

早朝保育・延長保育・土曜日1日保育 (わかさこども園在園児)

早朝 7時から / 延長 19時まで

延長保育 **100円/日**～
預かり保育 **200円/日**～

一時預かり保育の実施
(在園児以外/平日・土曜日 7:30～18:00)

保護者の通院・冠婚葬祭・リフレッシュなど、一時的な保育が必要なときにお子様をお預かりします。

3歳未満児 **1,800円/日** 要事前連絡
3歳児以上 **1,500円/日**

入園時のお祝いとしてプレゼント!! 園服/体操服(半袖・長袖上下)/カラ帽子/スモック

子育て支援制度一覧

就学後

- **入学・7年生進級祝い**
若桜学園に入学または7年生に進級する児童・生徒の保護者に祝金1万円/1人
- **学校給食費補助**
若桜学園児童・生徒の給食費1/2補助
- **通学用定期券・回数券等の支給**
バス通学対象児童・生徒に定期券・回数券を支給
- **就学援助費**
経済的に就学が困難な児童・生徒に学用品費・修学旅行費・給食費等を支給
- **ひとり親家庭入学支度金**
若桜学園または特別支援学校に入学または7年生に進級する児童・生徒の保護者に祝金1万円/1人(所得要件あり)
- **通学助成金**
公共交通機関の定期券を購入して通学する高校生に10,000円/月を助成(町民のみ)
- **広域連携による病児・病後児保育事業**
2,500円/日 ※2,000円の助成制度あり
生後4か月～小学校6年生までの乳幼児・児童が病気の「回復期」に至らない場合で当面の症状の急変が認められないとき、または、病気の「回復期」にあるものの、ほかの児童との集団生活が困難なときに、鳥取市の病児・病後児保育室でお預かりします。

誕生～就学前

- **子育て応援給付金支給事業**
子ども1人につき月3万円(1歳まで)
- **子育て世代包括支援事業**
育児教室・乳幼児相談・家庭訪問などを実施
- **未熟児養育医療費助成**
出生体重が2,000g以下の未熟児に治療費や入院費を助成します。
- **生後1ヶ月検診費**
母子ともに無料
- **出産祝金支給事業**
第1子・第2子 5万円
第3子以降 10万円
- **就学前支援**
わかさこども園に通う年長児のうち、若桜学園に入学予定の園児に算数セット・粘土セットをプレゼント!
- **ファミリーサポートシステム**
地域で子育ての手助けをしてほしい方、お手伝いができる方が会員となり、有料で助け合う仲間をつくっています。
500円/時間 以降250円/30分
- **特別医療費助成**
乳児・高校生 負担上限 入院 530円/日
入院 1,200円/日
院外薬局・負担なし
- **新生児聴覚検査費助成**
2,000円
- **任意予防接種費用**
無料 インフルエンサ予防接種(乳児・高校生)・ロタウイルス予防接種
- **定期予防接種費用**
無料 四種混合・ヒブワクチン・小児肺炎球菌ワクチン・日本脳炎ワクチン・MRワクチン(麻疹・風疹)・BCG・水痘
- **妊婦健診**
無料(14回)
- **妊婦歯科検診費**
無料(妊娠1回につき1回)

妊娠～出産

- **不妊治療費用の助成**
1回10万円(年2回まで)
- **妊婦健診**
無料(14回)
- **妊婦歯科検診費**
無料(妊娠1回につき1回)



無料設置しているIP告知端末（テレビ電話）

情報

情報基盤の整備

移动通信情報鉄塔の整備や行政イントラネット（限定した範囲内でのコンピュータネットワーク）の整備、鳥取県情報ハイウェイ（光ファイバーの通信ケーブルなどにより構築された超高速通信網）への接続、光ファイバー網の整備などを行いました。それにより、IP告知端末機（テレビ電話）を全戸及び各集落の公民館に設置し、無料通話や情報提供ができるようになりました。



わかさの保健医療を考える集い

福祉

福祉の充実

高齢者や障がい者をはじめ、地域社会の誰もが住み慣れた地域で安心して生活できるよう、わかさの保健医療を考える集いにおいての演劇等を通じて地域福祉に対する住民の理解に努めています。

また、事業者ネットワークわかさや地域ケア会議を通じて社会福祉協議会や民生委員、福祉ボランティア団体等、関係機関との連携に努めるとともに、支え愛のまちづくり推進協議会を開催し、生活支援のニーズを把握しながら、地域に不足するサービスの創出に取り組んでいます。



笑いケア体操

健康

健康づくりの推進

生活習慣の改善に向けた健康目標を設定し、目標の達成に向けて栄養・運動・休養を取り入れた健康プログラムを作成し、生活習慣病の予防に重点を置いた取り組みを行っています。笑いの動作と呼吸法を組み合わせた笑いケア体操を普及することで、認知症の予防など介護予防や心の健康づくりに取り組んでいます。

若桜町では健康づくり条例を制定し、行政・職場・団体・クラブ・住民が一体となった健康づくりを推進しています。

豊かな環境が育む うるおうまちづくり

安全

地域防災の充実

自然災害などから住民の生命・財産を守り、被害を最小限におさえるため、災害に対する住民の防災意識を高め、行政と住民が一体となって災害に強いまちづくりを計画的に進めています。地震などの災害発生に対して迅速に対応できるように、防災訓練や町消防団・自警団・八頭消防署による合同消防演習や啓発活動を行い、「自分たちのまちは自分たちで守る」という郷土愛の精神に基づき、みんなで支え合い、助け合うためにも、その集落に合った自主防災組織づくりを行っています。

町内全域に光ファイバーを敷設、IP告知端末を各世帯に設置しています。さらに河川監視カメラを町内20箇所を設置、IP告知端末に画像を配信し防災に役立てています。



防災カメラモニター画面

交通

生活交通の確保

《鉄道》

若桜鉄道は沿線の主要交通機関のひとつです。平成21年4月に上下分離方式を導入、平成28年からは車両も若桜町と八頭町で保有し、健全経営に向けた取り組みを行っています。

《町営バス》

落折・吉川線、春米線の2路線を町営で運行しています。平成29年4月より全区間を100円で運行し、利便性の向上を図っています。

《高速バス》

平成28年4月より、若桜経由大阪行き的高速バス片道料金の半額料金（1,600円）を助成しています。



町営バス（平成31年3月導入の小型車両）

文化

伝統文化・
芸能の保存・継承

町内には若桜宿内の伝統的なまちなみや若桜神社大祭をはじめとする歴史遺産、伝統文化が多く残されています。これらの保存のため、対象地域の住民との協力体制を構築するとともに、所有者による文化財保護・管理が確実に進めるような支援の充実が必要です。
若桜宿内の伝統的なまちなみと景観の保存に向け、国の重要伝統的建造物群保存地区の選定を核とした保護施策を住民と一体になり進めるとともに、安心安全に住むことができるまちづくりに向けた取り組みを行っています。



本通りのまちなみ

定住

移住定住の推進と空き家対策

田舎暮らしへの関心の高まりや災害への懸念等から、行政やNPOが都市部で開催する「移住相談会」への来場も賑わっています。また、相談会へ来場される年齢層にも変化が見られ、子育て世代を中心とした若年層の割合が増えています。「子育て支援」、「教育環境」という特色を打ち出し、相談件数が増加しており、一旦は流出した若者が「若桜で子育て」を選択し、Uターンする例が増えています。平成28年6月に移住定住・交流センターを開設し、3名の相談員を配置し、情報発信を行いながら移住者の地域定着支援に努めています。
また、町営若者向け住宅では18歳以下の子ども一人につき5,000円家賃を減額しています。



移住定住・交流センター

交流

平昌郡との国際交流

平成22年7月から大韓民国平昌郡と職員相互派遣研修を開始し、平成22年11月には同郡と友好交流協定を締結しました。行政や文化を学び、両国の架橋となるための職員の相互派遣や、子ども交流事業は継続して行っています。
また、町民を平昌冬季オリンピックやマス祭りに派遣し、住民同士の交流も積極的に取り組んでいます。



平昌郡庁舎前・韓旺機平昌郡守(左)と矢部町長(右)

若桜町の概要



町章



町の木 桜



若桜町の位置

若桜町は鳥取県の東南端に位置し、兵庫県と岡山県に接しています。町の中央部を八東川が流れ、この川に沿って、鳥取市と姫路市を結ぶ国道29号が走っています。



- お車で**
- 【大阪方面から】
 - ・中国自動車道 山崎I.C→R29/約61km(約1時間20分)
 - ・中国自動車道 津山I.C→R53→智頭I.C→河原I.C→河原インター線→R29/約80km(約1時間40分)
 - ・中国自動車道 佐用JCT→河原I.C→河原インター線→R29/約80km(約1時間30分)
- JRで**
- 【関西方面から】
 - ・大阪駅→郡家駅/智頭急行・特急スーパーはくと(約2時間20分)
 - 郡家駅→若桜駅/若桜鉄道(約30分)
 - 【岡山方面から】
 - ・岡山駅→郡家駅/因美線・特急スーパーいなば(約1時間40分)
 - 郡家駅→若桜駅/若桜鉄道(約30分)
- バスで**
- 【関西方面から】
 - ・大阪なんば→山崎I.C→若桜/高速バス(約3時間)
 - 【岡山方面から】
 - ・岡山→鳥取/高速バス(約2時間40分)
 - 鳥取駅→若桜駅/若桜鉄道(約50分)



緑と清流のまち 若桜

2019年 若桜町 町勢要覧

2019年3月 発行

発行／若桜町役場 ふるさと創生課

〒680-0792 鳥取県八頭郡若桜町大字若桜801-5

TEL : 0858-82-2231 FAX : 0858-82-0134

E-mail : info@town.wakasa.tottori.jp

<http://www.town.wakasa.tottori.jp/>

制作／中央印刷株式会社